

特集

下水道とお金のはなし

目次

- P2 感染症と下水道
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
議員が選任されました
議決結果を報告します
予算を公表します
- P3 整備予定箇所をお知らせします
お知らせ
- P4 特集：下水道とお金のはなし



取手地方広域下水道組合

〒302-8558 茨城県取手市小文間173番地
TEL 0297-74-4125(代表) <http://www.t-gesui.hs.plala.or.jp>
管理者(取手市長): 藤井 信吾 副管理者(つくばみらい市長): 小田川 浩

【表紙】つくばみらい市谷井田地区

感染症と下水道

今年に入り感染症が大きな問題となっています。多くの方が感染症の恐ろしさを痛感したことと思います。

過去においても、この感染症問題は、下水道と大きな関わりがあります。下水道がない時代は、河川に生活排水が流されることで、悪臭や飲み水の汚染問題が発生し、水環境の汚染により感染症がまん延しました。これにより、感染症対策を含めた「水質保全・生活環境の改善」を目的として近代下水道の整備は進められてきました。

水環境の改善や保全是、本組合の重要な責務と認識しています。水は上流から下流へと流れ、やがて、雨となり再び上流へと循環しています。一人ひとりが水の循環を意識し、水質改善や保全に取り組むことが大切だと考えます。

これからの、より良い水環境・生活環境を未来へ繋げるために、より一層下水道事業に尽力して参りますので、皆さまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。



管理者（取手市長）
藤井信吾

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

本組合では感染症拡大防止対策の一環として、来庁された方の受付業務を大会議室にて実施しています。来庁者の皆さまには、ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

感染症拡大防止対策状況



正面玄関にて案内標示をしています。



窓口業務を大会議室で実施しています。

議員が選任されました

取手市及びつくばみらい市の議員改選により、取手地方広域下水道組合議会の議員が選任されました。

氏名	職名
吉田 宏	議長
染谷 礼子	副議長
金澤 克仁	議員（監査委員）
中山 治	議員
古川 よし枝	議員
小堤 修	議員
落合 信太郎	議員
山野井 隆	議員
結城 繁	議員
加増 充子	議員



取手地方広域下水道組合議場

議決結果を報告します

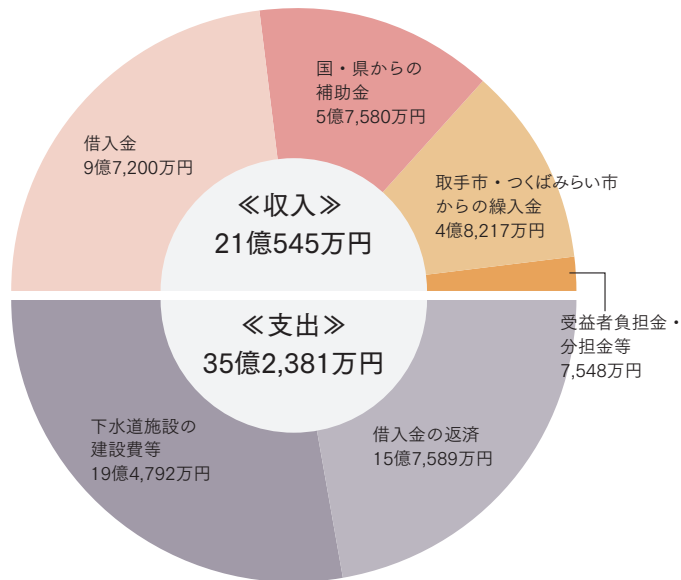
第1回定例会（3月24日招集）

議案番号	提出議案	議決結果
第1号案	取手地方広域下水道組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例について	可決
第2号案	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決
第3号案	取手地方広域下水道組合監査委員条例及び取手地方広域下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
第4号案	令和元年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
第5号案	令和2年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計予算	可決
第1号案	取手地方広域下水道組合監査委員の選任に関する同意について	同意

令和2年度予算を公表します

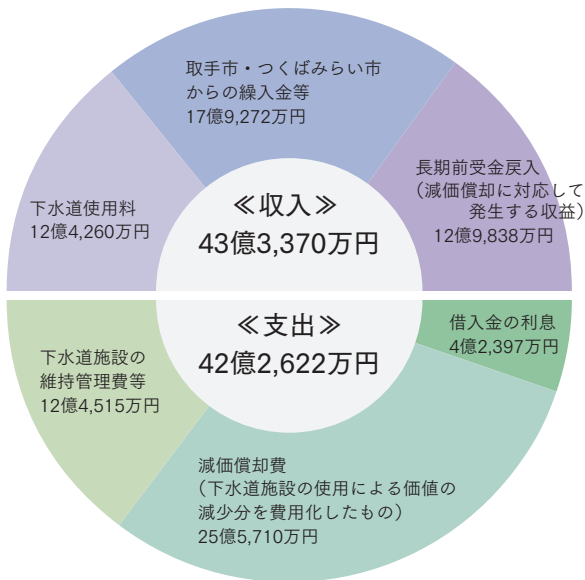
詳細については、本組合ホームページに掲載しています。

資本的収支（税込） ～下水道施設を造るためのお金～



※収入合計が支出合計に対して不足する額14億1,836万円は内部留保資金などで補てんします。

収益的収支（税抜） ～使った水をきれいにするためのお金～





取手市（取手地区）

- 1 戸頭地区
- 2 下高井地区
- 3 米ノ井地区
- 4 新取手三丁目地区
- 5 新取手二丁目地区
- 6 新取手一丁目地区
- 7 白山四丁目地区
- 8 井野台三丁目地区

●この整備箇所図は、新たに汚水管の整備を予定している箇所図です。
また、番号は整備の順番を表すものではありません。

●整備箇所は変更となる場合があります。
問合せ先
0297-7414180



取手市（藤代地区）

- 1・2 桐木地区
- 3 小浮気地区
- 4 双葉地区
- 5 浜田地区

ご迷惑をおかけしております
汚れた水を集める管を埋設しています
令和〇年〇月〇日まで
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇

〇国補第〇〇 - 〇〇〇号枝線工事
発注者 取手地方広域下水道組合
電話 〇〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇〇
施工者 株式会社 〇〇〇〇
電話 〇〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇〇



つくばみらい市（伊奈地区）

- 1 山王新田地区
- 2 板橋地区
- 3 谷井田地区
- 4 小張地区
- 5 福田地区

お知らせ

令和2年度下水道ふれあいフェア及び下水道作品コンクールの開催中止について

今年の下水道ふれあいフェア及び取手地方広域下水道組合主催の下水道作品コンクールの開催につきましては、新型コロナウイルス感染症の予防、まん延防止のため、中止とさせていただきます。

何卒ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。



特集

下水道とお金のはなし

下水道施設の建設費

●下水道施設の新設・増設・改築等にかかるお金

約19.5億円

管きよ建設費

汚水を流すための管きよを、道路に埋設するための費用です。工事の前に、調査や設計を行います。工事の方法は、地質や周辺環境によって決めています。今年度は、取手市で約4km、つくばみらい市で約2kmの汚水管きよを新たに埋設する予定です。

約14.4億円

また、既に埋設されている管きよの詰まりや破損等を未然に防ぐため、計画的な調査・点検を実施しています。調査の結果、破損の恐れがある箇所は改築工事を行っています。

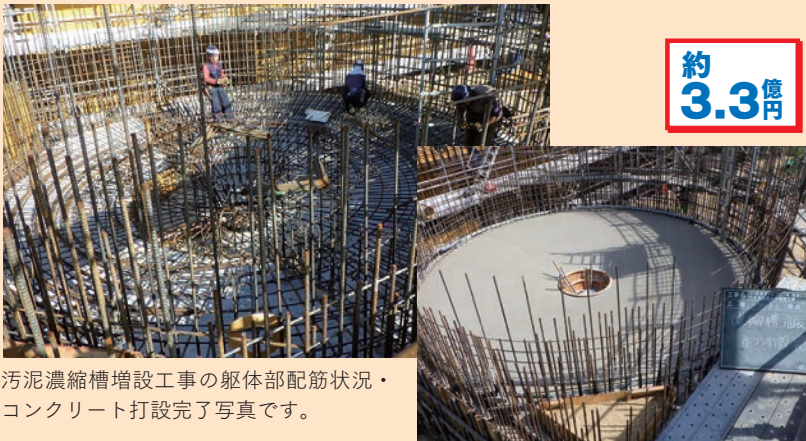


道路を掘り下水道管を設置している写真です。自然に流れるよう勾配（傾き）に注意して作業をしています。

処理場・ポンプ場建設費

下水処理場である県南クリーンセンターは、供用を開始して36年になります。皆さまが使用された汚水の量に併せて施設を増設し、また、計画的な改築更新計画である「ストックマネジメント計画」に基づき施設の改築更新を実施しています。近年は、施設の老朽化に伴う改築工事や非常用電源の確保を目的とした、自家発電設備の増設工事を実施しています。

約3.3億円



汚泥濃縮槽増設工事の躯体部配筋状況・コンクリート打設完了写真です。

●下水道施設の建設費はこのほかに、下水道事業計画・給与費（建設改良に係る職員の給与）などに約1.8億円かかります。

約1.8億円

今回の特集は「下水道とお金」のはなしです。本組合の下水道事業費は、収益的支出と資本的支出があります（2頁掲載）。その中で、下水道施設の建設・維持管理費等に約32億円を予定しています。これだけの事業費の使いみちについて、説明します。

下水道施設の維持管理費

●下水道施設の維持管理等にかかるお金

約12.5億円

管きよ維持管理費

既に埋設された下水道管に詰まりや破損等の異常が発生した場合に、点検をした後、清掃や補修を行います。本組合が管理している管きよの長さは約500kmになります。（包括委託費除く）

約0.7億円



管きよのカメラ調査のデモンストレーションを昨年度の下水道ふれあいフェアで行い、来場者の方に体験していただきました。



包括管理業務委託費

包括委託費とは、処理場、ポンプ場及びマンホールポンプの維持管理について複数年の性能発注を行い、民間業者へ委託契約することです。メリットは単独で発注するよりも諸経費が削減されることや、委託業者の創意工夫を活かした、効率的な維持管理が可能となります。

約4.7億円



中央管理室において、処理場・ポンプ場の維持管理をしています。

処理場・ポンプ場維持管理費

処理場とポンプ場の維持管理は、下段の説明のとおり民間維持管理業者と複数年の包括管理業務委託契約を締結し、維持管理をしています。汚水処理の過程で発生する汚泥は、運搬・処分業務委託において、肥料化等をして有効利用しています。処理場やポンプ場の除草作業も実施しています。（包括委託費除く）

約1.9億円

●下水道施設の維持管理費はこのほかに、議会費・給与費（事務・維持管理に係る職員の給与）・業務費（使用料の業務等にかかる費用）などに約5.2億円かかります。

約5.2億円

このように下水道事業には多額の費用がかかります。しかし、下水道が広く普及したのは、河川の水質保全や生活環境の改善に代表される「環境問題」が深刻化したからです。生活排水をそのまま放流することで、悪臭が発生し感染症の原因にもなります。今後も、より良い水環境を未来に繋げるため、下水道事業を運営してまいります。